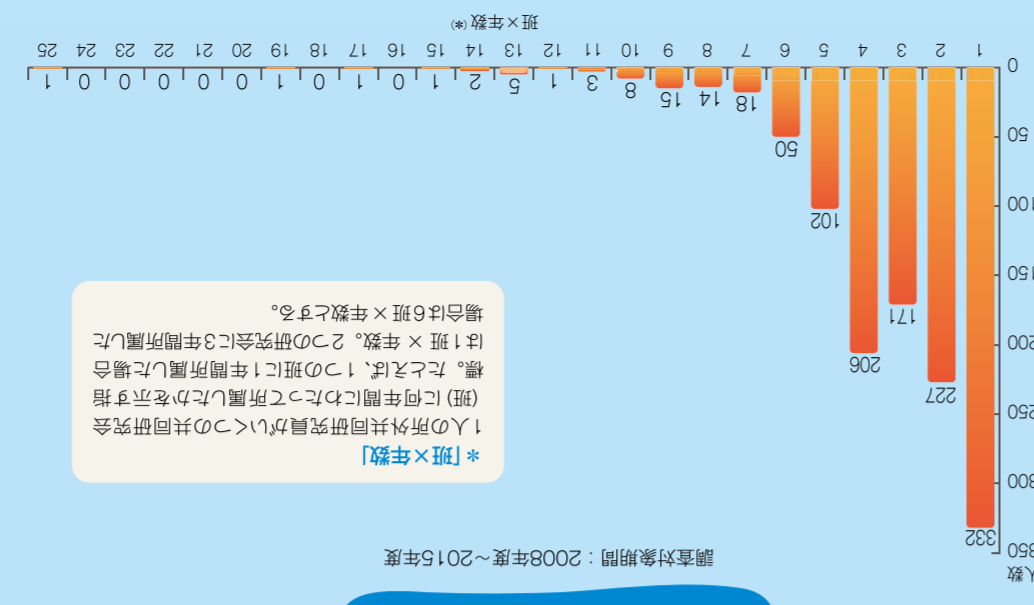
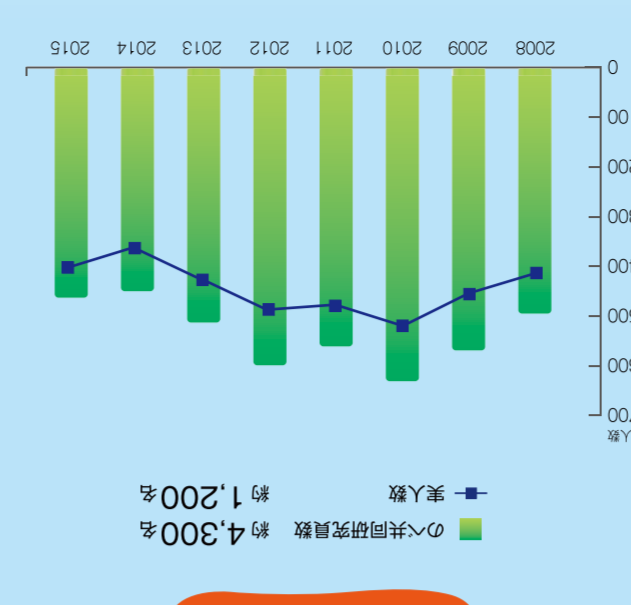


共同研究員の分野比較

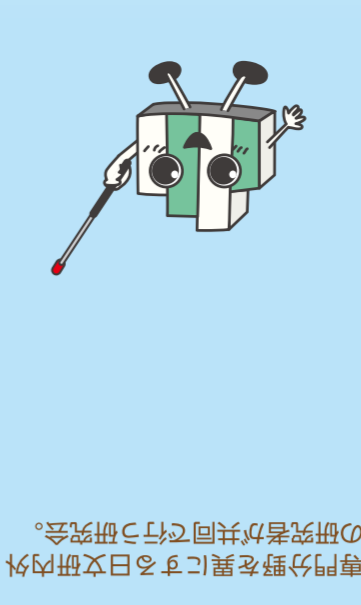


※「班×年数」
1人の所外共同研究員がいくつの共同研究会(班)に何年間にわたって所属したかを示す指標。たとえば、1つの班に1年前所属した場合、1班×年数、2つの研究会に3年前所属した場合は6班×年数とする。

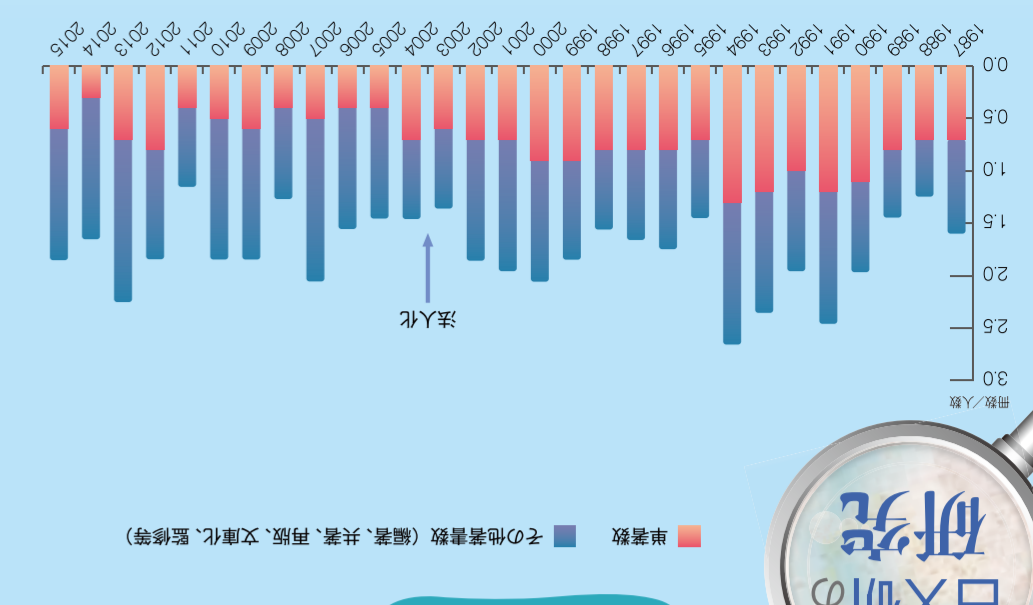
共同研究員の参画状況



共同研究員数



共同研究会



教員の著書数



年	日	内容
1985(昭和60)年	4月	「国際日本文化研究センター(仮称)に関する懇談会」を文部省に同調査会議を国立民族学博物館に設置
1986(昭和61)年	3月31日	調査会議より同センターの構想に関する最終報告
	4月5日	創設準備室(梅原猛室長)を設置
1987(昭和62)年	5月21日	大学共同利用機関として京都市に創設 梅原猛創設準備室長が初代所長に就任
1990(平成2)年	7月27日	南研究棟、研究交流棟が完成し、御陵大枝山町の現在地に移転
	12月10日	情報・管理棟、国際交流棟、図書館が完成し、開所式を挙
1991(平成3)年	10月	北研究棟が完成
1992(平成4)年	4月10日	本センターに総合研究大学院大学文化科学研究科国際日本研究専攻を設置
1994(平成6)年		講堂、福利施設棟、日文研ハウス(世帯用)、図書資料館が完成
	11月7日	天皇皇后両陛下のご視察
1995(平成7)年	5月21日	河合隼雄名誉教授が第2代所長に就任
1997(平成9)年	5月24日	創立10周年記念式典を挙
1998(平成10)年	4月9日	海外研究交流室を設置
1999(平成11)年	3月25日	日文研ハウス(単身用)が完成
	4月1日	文化資料研究企画室を設置(～2017(平成29)年3月31日)
2001(平成13)年	5月21日	山折哲雄名誉教授が第3代所長に就任
2004(平成16)年	4月1日	法人化に伴い、大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センターとなる。
2005(平成17)年	5月21日	片倉もとこ国立民族学博物館名誉教授が第4代所長に就任
2007(平成19)年	5月21日	創立20周年記念式典を挙
2008(平成20)年	4月1日	猪木武徳教授が第5代所長に就任
2010(平成22)年	4月1日	副所長(1名)を新設
	6月30日	第2図書資料館(外書館)が完成
2012(平成24)年	3月	「国際日本文化研究センター25年史-資料編-」を発行
	4月1日	小松和彦教授が第6代所長に就任
	5月23日	「創立25周年を祝う会」を開催
	10月30日	「新・日本学誕生 国際日本文化研究センターの25年」を発行
2014(平成26)年	7月	第3図書資料館(映像音響館)が完成
2016(平成28)年	4月1日	インスティテューショナル・リサーチ室を設置
	10月1日	副所長1名体制から2名体制に改組
2017(平成29)年	4月1日	総合情報発信室を設置
	5月17日	創立30周年記念式典を挙

創立30周年記念
IR-Report 特集号

見てわかる 日文研

NICHIBUNKEN

30年の歩み

日文研の歴史

歴代所長	名誉教授・所属教員の受章章
初代 梅原 猛 1987年5月21日～1995年5月20日	文化勲章 梅原 猛
第2代 河合 隼雄 1995年5月21日～2001年5月20日	文化功労者 梅原 猛
第3代 山折 哲雄 2001年5月21日～2005年5月20日	紫綬褒章 速水 融
第4代 片倉 もとこ 2005年5月21日～2008年3月31日	日本学士院賞 速水 融
第5代 猪木 武徳 2008年4月1日～2012年3月31日	日本学士院会員 速水 融
第6代 小松 和彦 2012年4月1日～	石井 紫郎



日文研の行事

ポスター・ちらし・写真

一般公開

これまでのポスターは、浮世絵・古地図・妖怪・古写真など貴重な資料を多く使用。



1995年度（現存最古ポスター）

